

＼金融機関の法務担当役員、法務セクション担当者、弁護士必見／

# AIが変える金融法務

開催日時：2024年2月27日(火) 申込締切：2023年12月8日(金)

# 開催概要

名称	AIが変える金融法務	イベント形式	集合型オンラインセミナー
主催	 一般社団法人 金融財政事情研究会	事前申込者数	想定100名
企画・協力	 ITmediaビジネス ONLINE	想定視聴者属性	金融機関の法務担当役員、法務セクション担当者、 弁護士
開催日時	2024年2月27日(火)	告知・集客	 一般社団法人 金融財政事情研究会  ITmediaビジネス ONLINE
申込締切	2023年12月8日(金)	運営	アイティメディア株式会社

## コンテンツ

### 第1部 生成AIの活用に向けて

1. 生成AIを巡る政策動向
2. 金融分野における生成AIの活用例と社内ガイドライン策定上の留意点
3. 生成AI活用における法令上の留意点

### 第2部 AIとRegTech

1. 金融規制法対応とAIの活用可能性
2. AML/CFT分野におけるAIの活用
  - ・マネロン検知業務における活用
  - ・eKYCにおけるAIの活用

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

概要

各金融機関が生成AIの利活用を模索しています。リスクを低減し、業務効率化や生産性向上に結び付けるために、プロジェクトをどう進めていくべきか。生成AIを巡る政策動向を俯瞰し、法令上の留意点について触れ、利用ガイドラインの策定、金融分野の利用例について紹介します。

キーワード

- 生成AIを巡る政策動向
- 業務効率化、生産性向上
- 法令上の留意点
- 金融分野での利用例

視聴者の抱える課題

- 生成AIを利用した業務効率化と生産性向上
- 金融規制法に抵触しない生成AIの利用と利用ガイドラインの策定

## 概要

リーマンショック以降、複雑化する金融規制法対応にテクノロジーを活用する（RegTech）試みが行われています。RegTechにおいて、生成AIの活用可能性を概観するとともに、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（AML/CFT）の分野でいかに生成を活用していくのかについて触れます。

## キーワード

- RegTech
- 金融規制法対応
- AML/CFT

## 視聴者の抱える課題

- 金融規制法への対応
- AML/CFT
- リスク・コスト削減

## 生成AIで日本社会が変わる



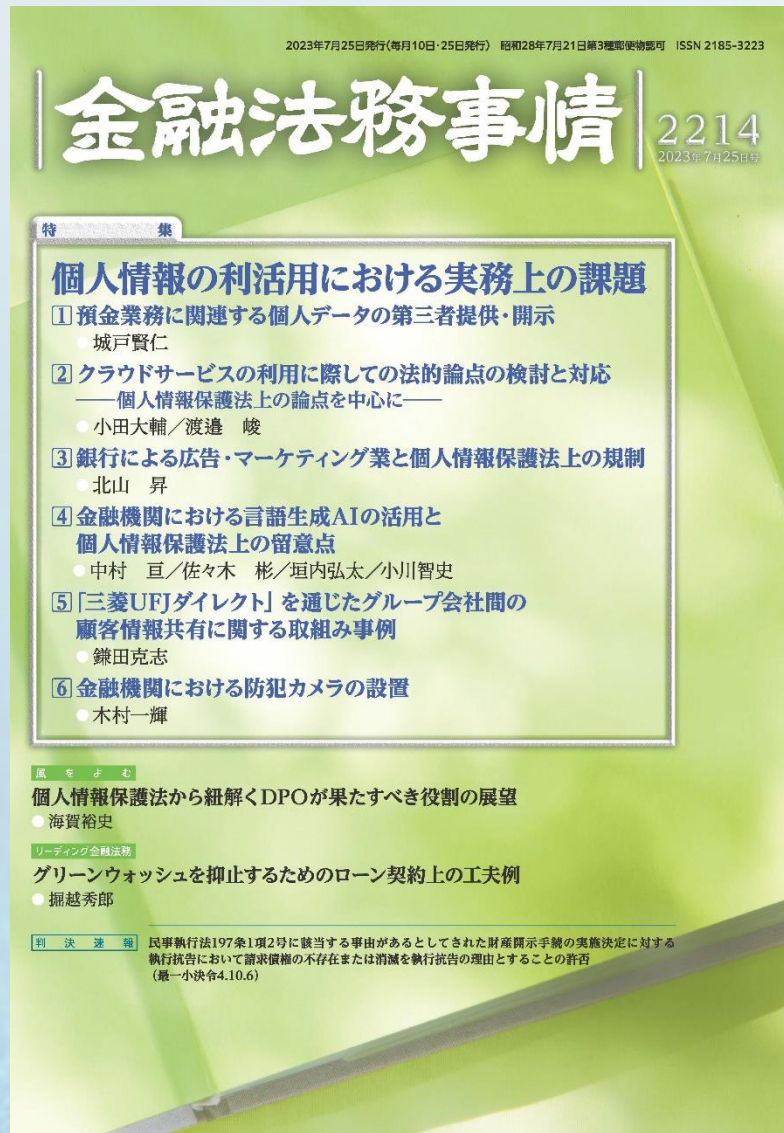
経済産業省（商務情報政策局情報経済課長併）  
デジタル庁参事官（デジタル臨調担当）

### 須賀 千鶴氏

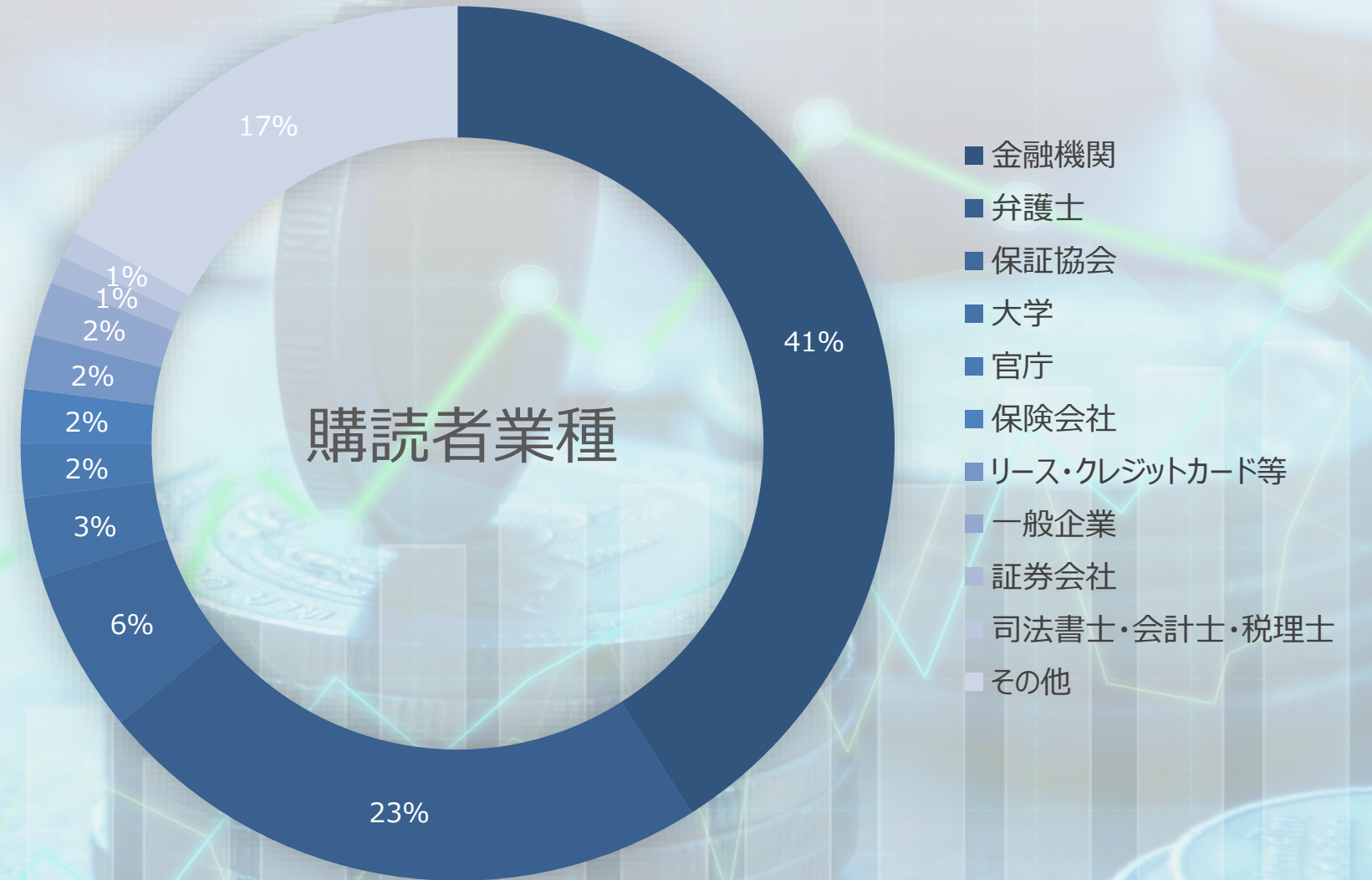
2003年経済産業省入省  
2004年資源エネルギー庁長官官房総合政策課省エネルギー対策課、国際課（気候変動、資源外交）  
2009年貿易経済協力局貿易振興課（国際租税）  
2011年商務情報政策局メディア・コンテンツ課総括補佐（クールジャパン）  
2015年経済産業政策局産業資金課・新規産業室・企業会計室総括補佐（コーポレートガバナンス、FinTech、ベンチャー）  
2017年商務・サービスグループ政策企画委員経済産業政策局総務課第四次産業革命政策室併任  
2018年世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター長  
2021年商務情報政策局情報経済課長大臣官房第四次産業革命政策室長併任デジタル庁参事官（デジタル臨調担当）併任

— 創刊70周年 —

**金融実務の法律顧問として、金融機関のリーガル部門や融資部門、各本・支店での必読・必備の専門誌**として幅広く活用されています。



発行部数 **12,000部**



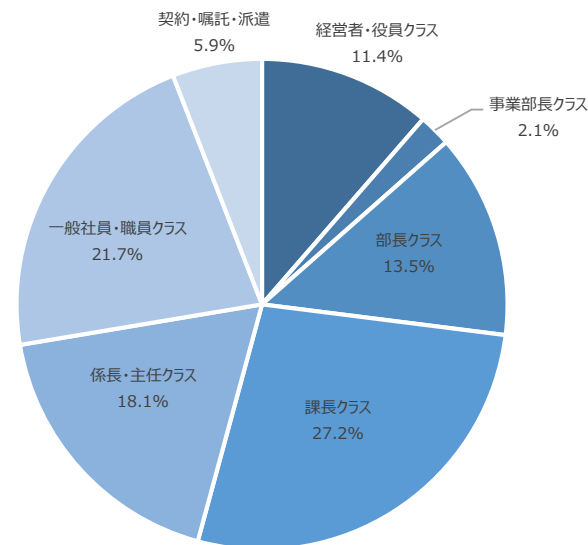
## ビジネスと社会のゲームチェンジを担う キーパーソン向け戦略メディア

ITツールや新規サービスの導入を通して、業務や組織の課題解決や  
ゲームチェンジの対応・先導を担うネクストリーダー層



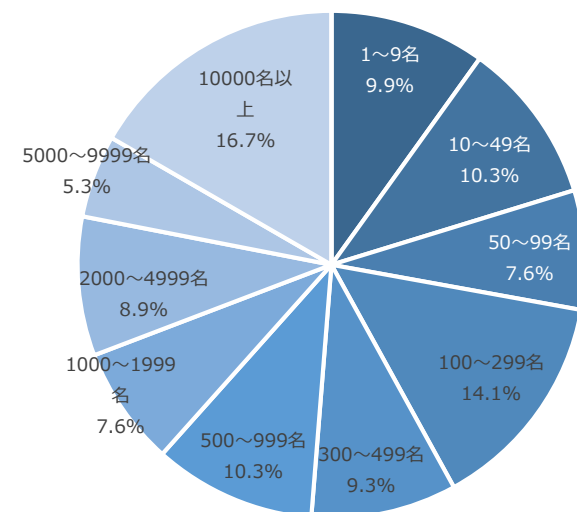
役職者

会員の約7割が役職者



従業員規模

中堅・中小企業勤約6割



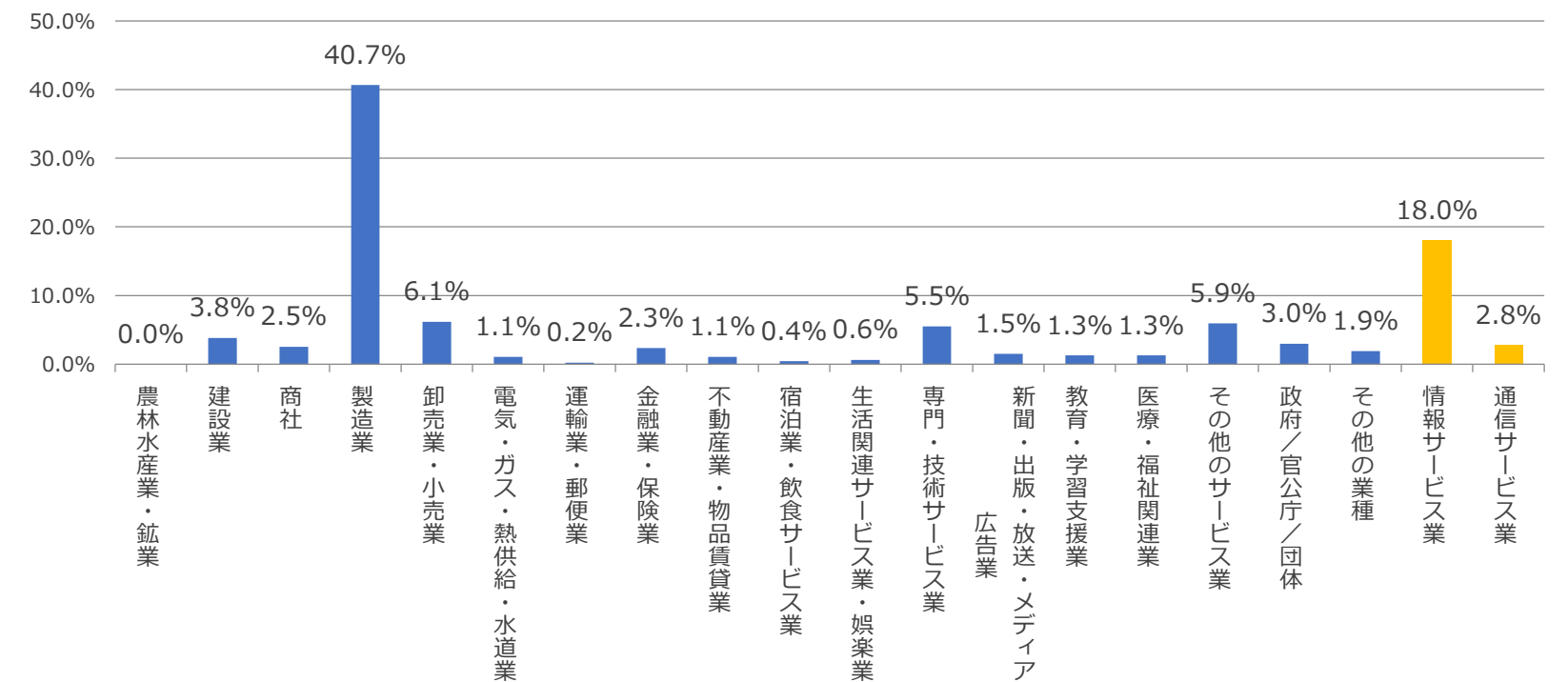
### ITmedia ビジネスオンラインとは

ITmedia ビジネスオンラインは、ビジネスの現場や社会に起きているさまざまな変化（ゲームチェンジ）を知り、自組織や業務の変革を起こすためのコンテンツを各領域のアクションリーダーに向けて提供しています。

■ 媒体名	ITmedia ビジネスオンライン
■ URL	<a href="https://www.itmedia.co.jp/business/">https://www.itmedia.co.jp/business/</a>
■ PV	約6400万PV / 約1350万UB ※2022年12月実績
■ メルマガ配信数	メルマガ購読数約14万件

### ■ 業種

会員の約8割がユーザー企業



# タイムテーブル

時間	枠時間		
13:00-13:30	30分	基調講演1	生成AIで日本社会が変わる
13:35-13:55	20分	スポンサーセッション1	
14:00-14:30	30分	パネルディスカッション1	<b>金融機関における生成AI活用の現状と展望</b> 西村あさひ法律事務所 弁護士 山本 俊之氏 金融データ活用推進協会 代表 岡田 拓郎氏 メガバンク担当者
14:35-14:45	10分	スポンサーセッション2(ショートプレゼン)	生成AIを現在どのように活用しているのか
14:50-15:00	10分	スポンサーセッション3(ショートプレゼン)	生成AI活用で見えてきた課題は何か
15:05-15:35	30分	パネルディスカッション2	<b>AIとRegTech</b> 西村あさひ法律事務所 弁護士 水井 大氏 大手監査法人 担当者 金融機関担当者
15:40-15:50	10分	スポンサーセッション4(ショートプレゼン)	生成AI活用—今後の展望—
15:55-16:00	10分	スポンサーセッション5(ショートプレゼン)	リーガルテックサービスの活用と展望

## 【ご留意事項】

- タイムテーブル（開催日やセッション順）の調整、集客人数が変更になる場合がございます。
- お申し込み締め切り日までに複数枠のセッションプランでのご協賛がない際は、実施を中止させて頂く場合がございます。
- パネルディスカッションの講師は、ご登壇をお約束するものではありません。

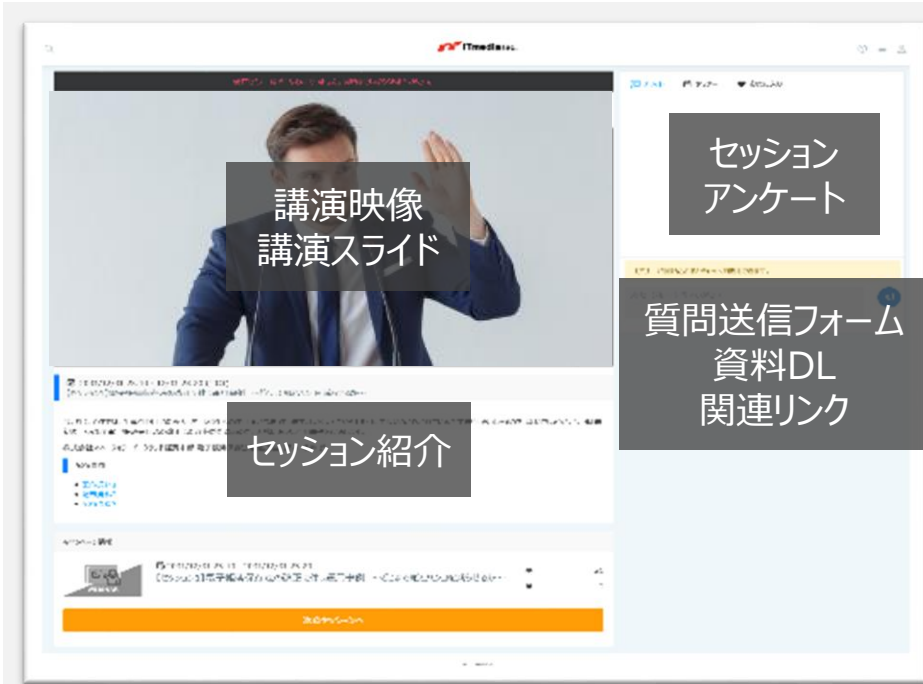


# ご協賛メニュー

	ゴールド	シルバー	リストプラン
スポンサーセッション Live配信+アーカイブ	20分	10分(ショートプレゼン)	-
全申込者リスト 想定100名	●	●	●
セッションアンケート	●	●	-
視聴者データ・レポートサイト	●	●	-
事前アンケート結果	●	●	●
資料配布	●	●	-
開催報告書	●	●	●
金融法務事情 (2024年3月10日号前グラビアへの広告無料掲載)	1頁	1/2頁	-
<b>料金</b> (すべて税別・グロス価格)	<b>¥2,500,000-</b>	<b>¥2,000,000-</b>	<b>¥1,500,000-</b>

※お申込者数は想定値となります。  
 ※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂けますようお願い致します。  
 ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。  
 ※広告掲載号の時期は変更になる可能性があります。

## スポンサーセッション Live配信 + アーカイブ



御社の製品やサービスをしっかりPRできる、スポンサーセッション枠をご利用頂けます！

※ご来社が難しい場合は動画データをご納品いただき、当日配信も可能です。  
 ※スポンサーセッションの配信では、参加者はテキストで質問ができるQ&Aコーナーが用意されています（スポンサーがQ&Aを希望する場合のみ）

## 全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

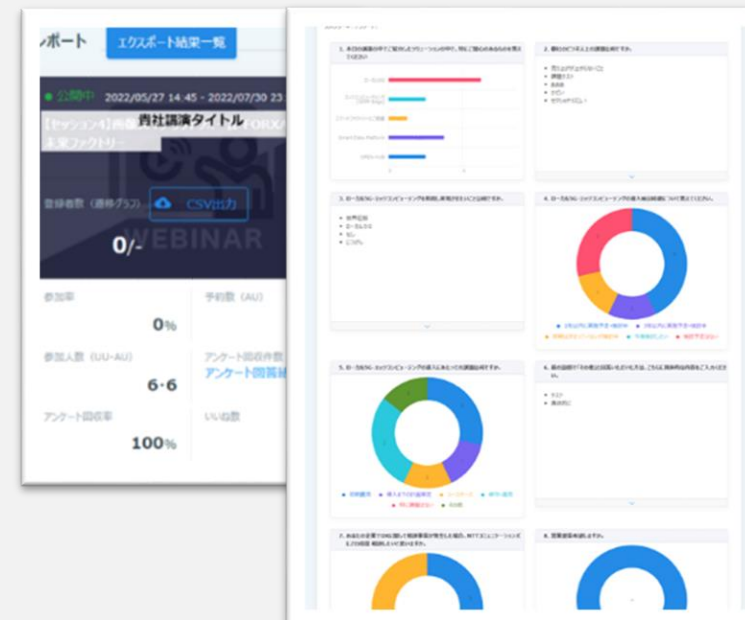
ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与など  
 納期：イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

## セッションアンケート

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。

※単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせで自由に設定頂けます。  
 ※アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

## 視聴者データレポートサイト



セッションのレポートサイトをご提供します。

ご提供情報：「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」などの名刺情報  
 ※DL可能です。

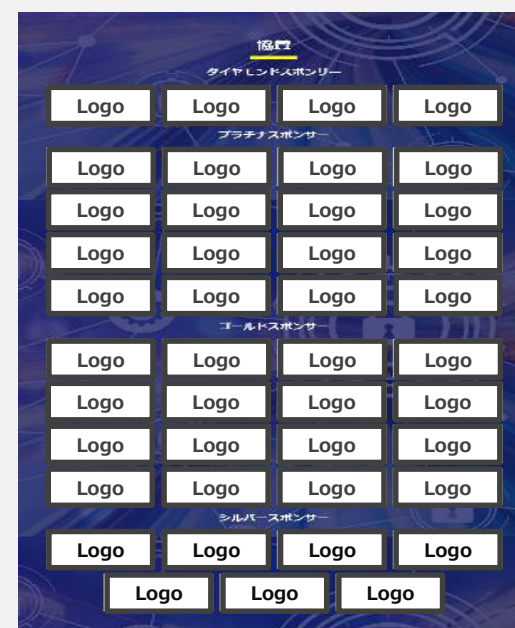
## 事前アンケート結果



事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。

※設問はアイティメディアが設定で個別設定不可。

## スポンサーロゴ掲載



イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

## 資料配布



貴社セッション内で視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

配布点数：ご講演資料 + 3点まで  
 ※PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

## 開催報告書



アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。

項目：申込者/企業一覧・勤務先都道府県・業種・職種・役職・従業員規模・製品、サービス導入への関与・興味関心のあるテーマ  
 視聴者/セッション別満足度・セミナー満足度・他イベントごとに適した質問複数  
 ※個人情報是不含、集計データでのご提供です。

※画像はイメージです。

LIVEセッション録画データ納品

セッション動画を逃さず活用！

プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

セッションがあるプランにお申込みいただき、LIVEでご登壇いただいた際に、配信した貴社のLIVEセッションの録画データをmp4形式で納品いたします。  
※動画の編集は行いません。

料金

5万円

セッション収録サポート

プロ仕様のセッション動画制作！

手軽に魅力を伝えよう

30分のセッション動画の収録をサポートするオプションです。専用のプロ機材と収録会場を提供し、手軽に動画制作ができます。講演者のお顔と資料スライドを同時に収録し、画面右上に肩書やテーマのテロップを入れることも可能です。オンラインでの収録も対応しています。

料金

18万円

# お申込みからの流れ

## 申込締切 2023年12月8日(金)



ご出展意思を担当営業にお伝えください。  
後日弊社より発注書が送付されますのでDocuSignにご署名のうえご返送ください。

## 告知準備



セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなど合わせてご提出いただく、**セッション登録用紙を事務局へご提出**ください。

## 告知開始 2024年1月中旬



事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。  
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

## 開催準備



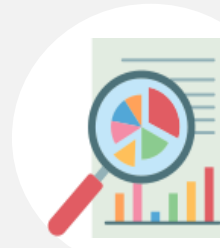
**配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問・動画納品の場合のご講演データなどを事務局にご提出**ください。開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送り致します。

## 開催 2024年2月27日(火)



ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越しください。

## レポート



会期終了**3～5営業日以内に事前申込者のリストをご提出**致します。終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。※予定開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出致します。

# ご留意事項

## ①キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・ 開催日41日前まで : 50%
- ・ 開催日40日以内 : 100%

## ②消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

## ③配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

## ④オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

### ●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

### ●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

### ●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

### ●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

### ●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

# AIが変える金融法務

一般社団法人 金融財政事情研究会  
〒160-8519  
東京都新宿区南元町19  
TEL:03-3355-2355

アイティメディア株式会社  
〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F  
MAIL : [sales@ml.itmedia.co.jp](mailto:sales@ml.itmedia.co.jp) 担当：営業本部